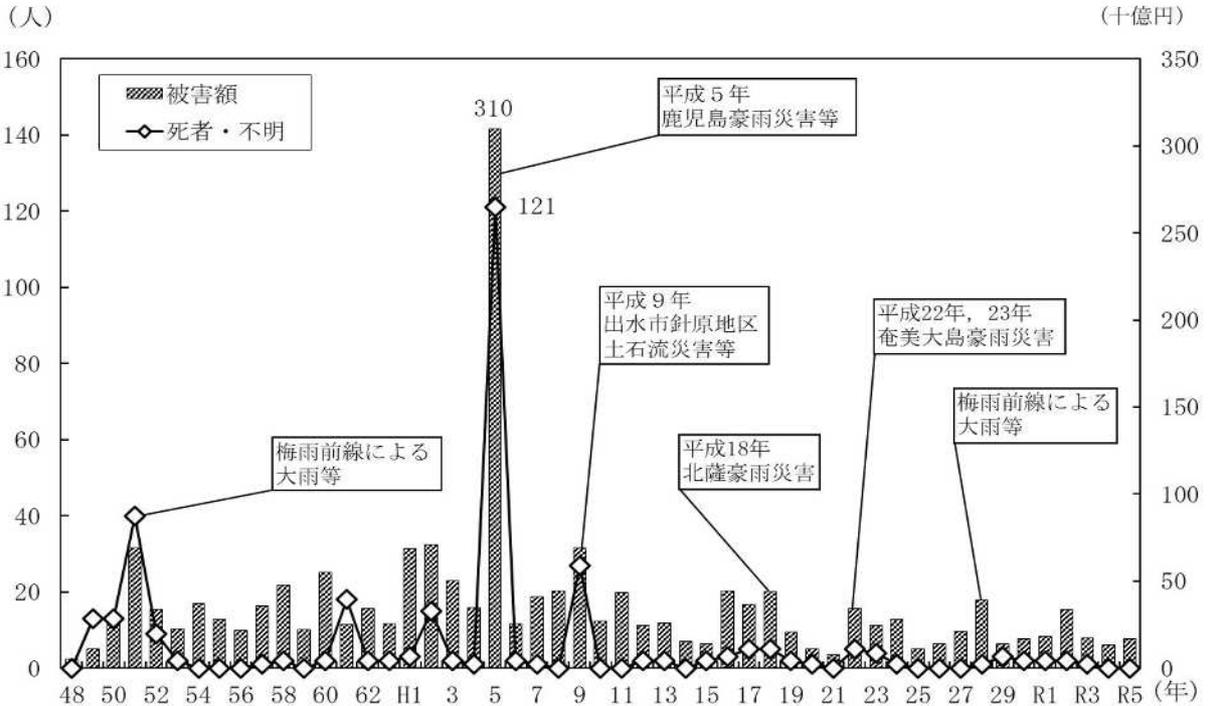


## 12 安全・安心

### (1) 災害の状況

本県は、地理的・自然的条件から台風や集中豪雨等による自然災害の発生が多く、これまで大きな被害を受けており、特に平成5年には鹿児島豪雨災害等により甚大な被害が生じた。

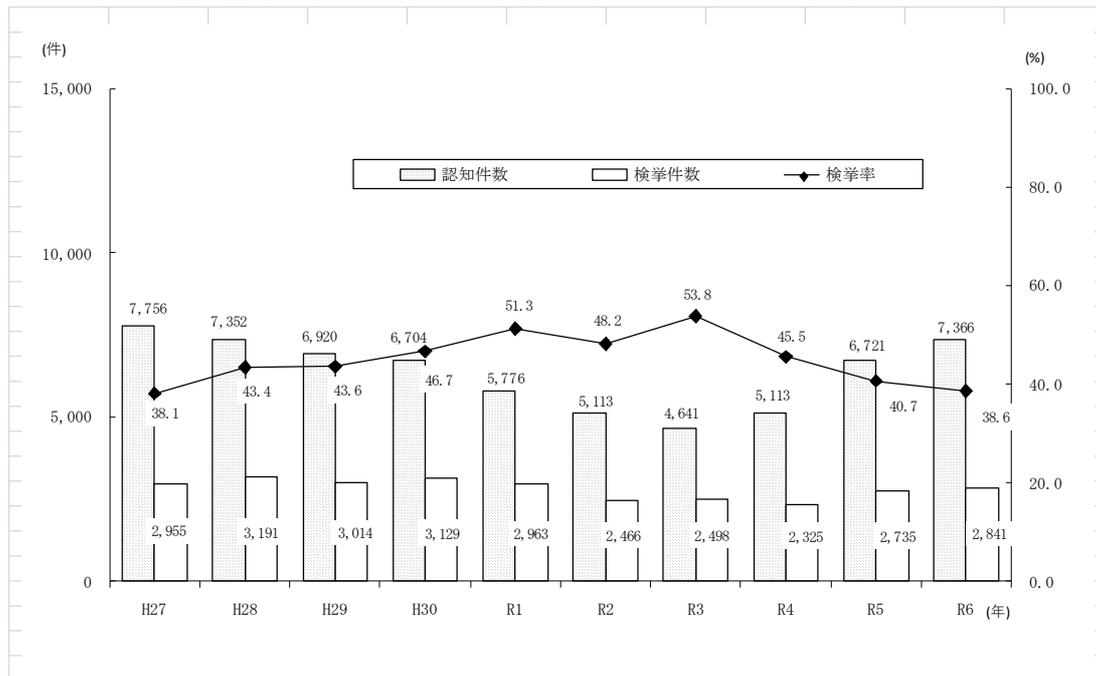


資料：危機管理防災局「災害の記録」

「災害被害額」には、雨害、台風被害、その他の災害（竜巻、霜等）に加え桜島降灰災害による被害額も含む。

### (2) 治安の状況

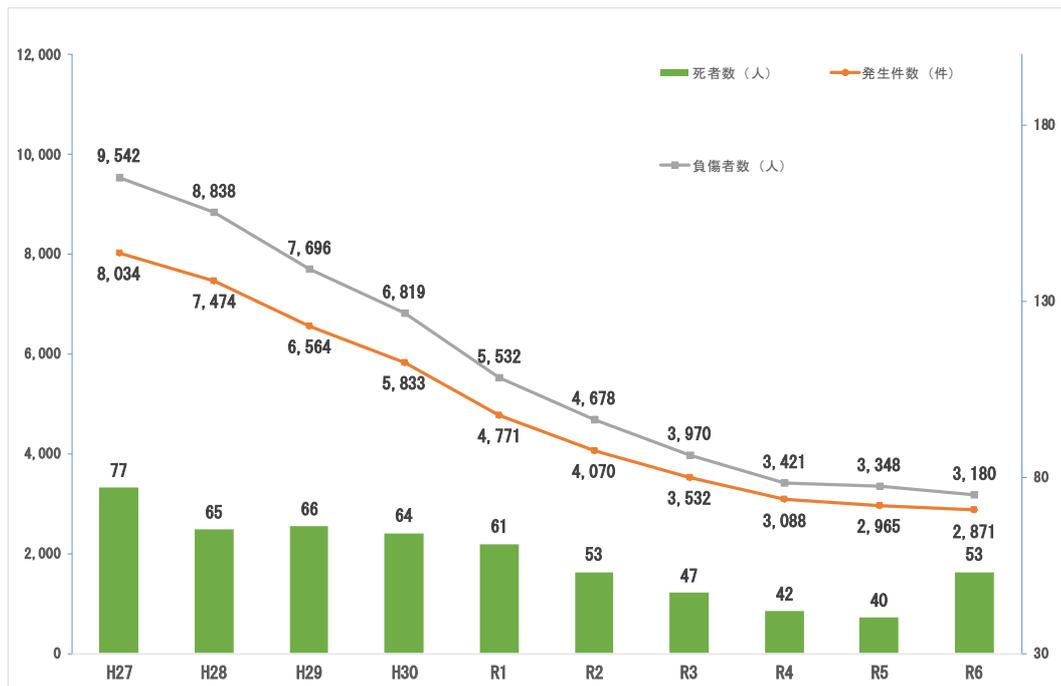
令和6年の刑法犯認知件数は7,366件（前年比+645件）であり、昨年より増加した。



資料：県警察本部資料

(3) 交通事故の状況（発生件数、死者数及び負傷者数の推移）

令和6年の交通事故は、発生件数2,871件、死者数53人、負傷者数3,180人で、昨年  
に比べ発生件数、負傷者数は減少したものの、死者数は増加した。

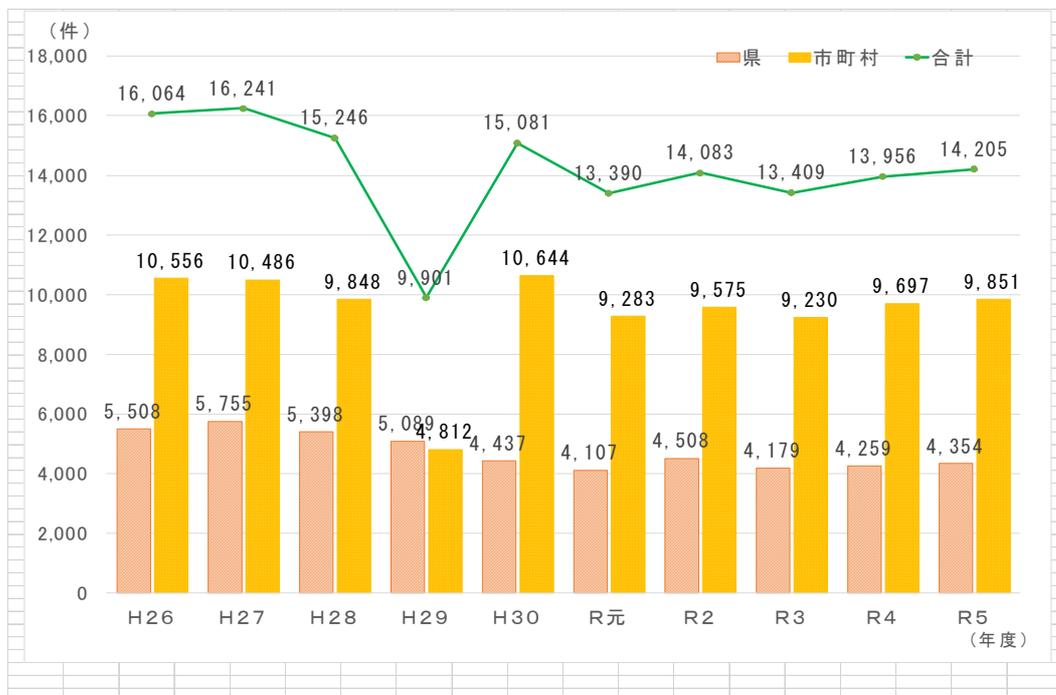


資料：県警察本部資料

(4) 消費生活相談の状況

令和5年度に県消費生活センターと県大島消費生活相談所に寄せられた相談件数は4,354件（対前年度比：102.2%），市町村に寄せられた相談件数は9,851件（対前年度比：101.6%）で、県全体の相談件数は14,205件（対前年度比101.8%）であった。

県全体の相談件数に対する市町村の受付割合は、概ね7割程度で推移している。



資料：男女共同参画局資料

(注) ① 県の件数は、県消費生活センターと大島消費生活相談所で受け付けた相談件数の合計

② 市町村の件数は、各市町村の消費生活センター、消費生活相談窓口で受け付けた相談件数の合計